NEWS

手術支援ロボット『ダ・ビンチ』2台目導入

当院では、2024年11月より手術支援ロボット『ダ・ビンチ』が１台追加され、2台体制での運用を開始しました。ロボット手術は、従来の腹腔鏡手術ではできなかった施術も可能にし、患者さんへの負担も軽くなる手術として、多くの診療科で使われています。これまではロボット手術の枠が足りず手術までお時間が掛かることもありましたが、これからはより多くの患者さんにお待ちいただくことなく、手術を受けていただけるようになりました。

※症例によっては従来の腹腔鏡手術や開腹手術が適していることもありますので、各臓器の専門医が個々の患者さんの病状に応じた最善の手術を提供しています。



ダ・ビンチとは

ダ・ビンチは、米国で開発された世界中で導入が進んでいる最新鋭の手術支援ロボット（遠隔操作型内視鏡下手術システム）です。より身体への負担が少なく、精緻な手術が可能です。日本では前立腺がん摘出術においてまず初めに保険適用され、その後も腎臓、直腸、胃、肺、子宮などさまざまな臓器への適用が拡大されています。



ダ・ビンチの利点

- 高精度の映像でより細部まで確認できる
- 3D画像で手術が行える
- 人間の手首以上の可動域がある
- 手ぶれがない
- 従来の手術より更に正確で緻密な手術が可能

がん市民公開講座のご案内

乳がんとたたかわないための対策

- 「生活習慣について」乳腺外科診療科長 加藤大典
- 「乳がん検診について」乳腺外科医師 山賀郁

詳細はこちら

日 時　2025年3月7日（金）15:30～

場 所　京都医療センター 多目的ホール



読者アンケート

さらに充実した内容、読者の皆さまにお楽しみいただける広報誌を目指しています。ぜひ、アンケートにご協力ください。

アンケートはコチラから▶

今号の表紙　シンプルなポーズ人形をモチーフにすることで関節がテーマであることを表現しました。



独立行政法人国立病院機構 京都医療センター
National Hospital Organization Kyoto Medical Center

発行元

うづらだより 第161号　2025 Winter
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 広報戦略室
〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1　TEL：075-641-9161（代表）　FAX：075-643-4325

※掲載内容は発行時点の情報です。 2025.01 初版 / 2026.04 改訂

京都医療センター 広報誌

うづらだより



Volume 161
2025 Winter

うづらトピックス

膝関節のお話

膝に痛みを感じ始めたら

3分でできる！予防体操

簡単「腰痛予防体操」

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

\ 京都医療センターさん、これ気になります /

うづらトピックス

このコーナーでは、毎回身近な病気や医療をテーマに解説します。

今回のテーマ

膝関節

変形性膝関節症とはどんな病気でしょうか？

変形性膝関節症は加齢の変化の一種で、多くは膝の内側の軟骨が変性・摩耗し徐々にO脚となり膝関節内側に痛みを訴える疾患です。主な症状は歩行時や階段昇降時の膝の痛みで、水腫（関節に水がたまる現象）を認めることもあります。立ち上がるときに膝に痛みを感じ始めたら、この病気の始まりの可能性もあります。

変形性膝関節症の初期、中期、末期

初期
立ち上がったとき、歩き始めたときに膝が痛む



中期
正座、階段の昇り降りが困難になる



末期
膝がピンと伸びず、歩けなくなる



レントゲンやMRIでまずはチェック

CHECK

まず、レントゲンやMRIで膝の形状や軟骨の状態を細かくチェックし、適切な治療法を選択します。変形性膝関節症の治療方法には大きく分けて「保存治療」と「手術治療」の2つがあります。多くの場合、保存治療で改善が見込まれるため、積極的に保存治療を実施します。保存治療には、薬物治療、装具治療、リハビリテーションなどがあり、これらを組み合わせて行います。3~6ヶ月の保存治療で効果が得られない場合には、手術治療を検討することがあります。

先生からのアドバイス

膝の痛みで困ったら・・・・

膝の痛みの原因は患者さん一人一人違うものです。まずは患者さんと十分に話し合い、その方に合わせた最適な治療法を一緒に選択していきます。手術治療となった場合も、当院では、複数の手術方法をご用意しておりますので、年齢や生活様式に合わせ、ご希望に沿った治療法を選ぶことを大切にしています。膝の痛みで困っている場合は、整形外科の膝関節専門外来でご相談ください。



整形外科 医師
中山 雄介

ピックアップニュース

がん市民公開講座「こんなに変わった肺がん治療」動画でご覧いただけます

2024年10月、当院の呼吸器内科医長の藤田浩平医師によるがん市民公開講座を開催いたしました。
日本人はどのくらいの方が、がんになるのかご存じですか？なんと2020年にがんと診断された数は94万人と非常に多いです。
肺がんは喫煙との関係がとても深く、タバコを吸う人は、吸わない人に比べて、男性で4.4倍、女性で2.8倍も肺がんのリスクが高くなります。
講座では、肺がん治療の基本となる、手術・放射線治療・化学療法(薬物療法)それぞれの最新治療、そして患者さん一人ひとりに合った治療を行う「個別化治療」についてお伝えしています。ぜひご覧ください。



アーカイブ動画のご視聴はこちらから

3分でできる

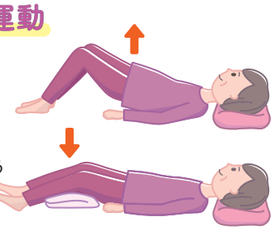
腰痛予防体操

腰痛は国民の多くが経験すると言われています。そのため、適度な運動を取り入れて、腰痛になりにくい体を作りましょう。今回は、仰向けでできる「腰痛予防体操」をご紹介します。

仰向けでの体操　各1セット10回～15回で、2～3セット行いましょう

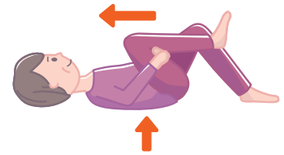
❶ お尻を上げる運動

- 息を吐きながらお尻を5秒間持ち上げましょう
- 足や太ももではなくお尻に力を入れましょう



❷ 膝を曲げる運動

- 息を吐きながら片膝を抱え、肩に近づけるようにして20秒止めましょう
- 次に、もう片方の膝を同じように曲げましょう



POINT お尻と腰が伸びていますか？

⚠ 注意点：この運動で痛みが出た場合は速やかに中止し、医師にご相談ください

\ シリーズINTERVIEW / Personality 岸本 香織さん

FM845「カラダ元気」出演報告

過去の放送はこちらから

FM845 京都リビングエフエム
毎月最終火曜日 14:05～14:30 放送

今後の放送予定（終了しました）

2025.1.28	放射線診断科 診療放射線技師長 川北 欣弘
2025.2.25	乳腺外科医師 山賀 郁
2025.3.25	リハビリテーション科 理学療法士長 森 将貴

2024.10.29	2024.11.26	2024.12.24
看護部 救急外来看護師 木村 夏実	薬剤部長 福田 利明	音楽療法士 森嵜 裕子、村田 千絵
「救急外来看護について」	「お薬について」	「ようこそ 音楽療法室へ」
生命にかかわる病気やケガの患者さんを24時間受け入れる救急外来の来院方法や看護業務についてお話ししました。	お薬が国に認められるまでと、ジェネリック医薬品が販売されるまでの大まかな流れについてお話ししました。	病院になぜピアノがあるの？音楽の持つ力を医療に活かす、認知症音楽療法と緩和ケア音楽療法についてお話ししました。